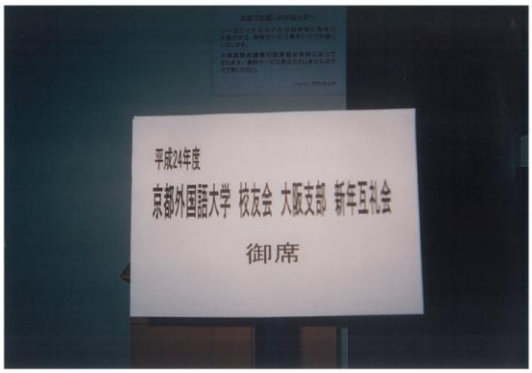
平成２５年　大阪支部主催　新年互礼会実施報告

43 年度英米卒植松宏行

新年互礼会を１月２７日大阪国際会議場で開催致しました。



各業界から経験、話題豊富な多くの卒業生の参加により貴重且つ楽しい示唆に富んだ会話から、懐かしくも楽しい互礼会となりました。









湯口信壽大阪支部長は、互礼会の目的、情報、異業種の交流を推進する趣旨の確認、実のある互礼会として行きたい。一昨年の和歌山支部の「英語スピーチコンテスト」成功を踏まえて国内各地への波及、加えて母校発展に寄与したいとの挨拶。実現の為に出席者の協力、支援が必要になるが、関西をその情報発信基地としたいので、今後ともよろしくとの挨拶となりました。

次いで坂本会長からは、昨年の校友会５０周年記念行事の報告及び記念品の販促への協力要請、外大現状の報告がなされ現実を踏まえて語って頂き、祝辞を頂き、今後も校友会への協力依頼もあった。

続いて講演会に移り、今回の講演は多くの卒業生の中から昭和４８年度卒の桂良太郎さんにお願いしました。
外大修士修了後、奈良大学教授を経て、現在は立命館大学国際関係学部の教授で母校の非常勤講師でもあります。それに奈良ＮＰＯセンター、生駒まちづくりセンター、生駒高山里山クラブ等の理事を兼務されています。特にアジア地区、ベトナム、シンガポールの社会福祉、高齢者福祉政策と居住問題にも取り組まれ、そのような体験から足元を見つめて興味をそそる多くの示唆に富んだ貴重な講演でした。
http://www.gn21.net





また、猪原悦子副支部長が関わる「奈良先端技術大学院大学」の留学生を主とする生け花教室は、昨年同大学にも関係深い先生の「ノーベル賞受賞」により盛況だったとの報告もなされました。

この後、集合写真の撮影後、最若手の２２年度卒、兵庫県から参加の瀧川さんから自己紹介と乾杯の発声で懇親会スタート。

次いで初回から継続して頂いている旭食品㈱（都合で竹内副社長は欠席）から提供のポン酢各種を披露。「食は生命の原点であり根幹である」今年も届きました。仔細 http://www.asask.co.jp

次いで㈱広栄社　稲葉修会長からの提供された歯の健康によい三角形の断面形状ドクターピック。８０２０運動：（８０歳まで自分の歯を２０本残そう運動）デンタルピックの PR つき。
仔細 http://www.cleardent.co.jp

次々といろいろなスピーチがあり、以降は抜粋して報告します。

＊　田中美果さん　遠いブラジルを対象とした、語学を駆使したビジネスを昨年以上に元気一杯展開中です。
仔細 http://www.flor-azul.com



＊　吉田正信さん　昨年４月のＹ新聞「ニュースポーツ花盛り　競うより楽しもう」の記事が目に留まり、代表が NPO フレンド情報センター吉田正信とあり驚いた次第です。
その本人から一言述べて頂きました。昔から個性豊かで、映画創作活動、学生時代には「恋のあいうえお」ＮＨＫあなたのメロディ入賞などの経験あるそんな吉田さんから学生時代、創業時ＯＢからの支援、などなど「ゆっくり　ゆったり　ゆるやかに」とやんちゃな学生もまるくなっている味のある一言でした。仔細 http://www.newsport s -21.com





＊　新古ゆかりさん、明治創業老舗勤務、日常誰もが口にする味噌に関わるスピーチを一同興味深く聞きながら、しぼりたての醤油、ポン酢、南高梅、麹などの授業でした。また老舗の取り組みとして、「そこまでやるか・・」にこだわり、真面目に本物を信条に日々努力されていることを拝聴。
仔細　http://www.marushinhonke.com

＊　佐武正章校長先生は紀州の卒業生引率での参加でした。英語スピーチコンテストを紀州で盛り上げ、その源はペリーの浦賀来航より早く１７９１年串本にＪ．ケンドリックの上陸していたものによるものとの歴史的事実を披露して頂きました。卒業生は林素世子さん、中西恵子さん、新古ゆかりさん、三原伸剛先生達で会を盛り上げて頂きました。





＊　岡山の元教師の斎藤先生は地元での長年の熱血英語教育の実態、経験を生かして斎藤塾で活躍中であり、支部長からの英語スピーチコンテストの提案に心よく賛同頂きました。

＊　大阪市内中学校の名田校長先生は、市長に絡む大阪市の英語教育の実態、問題点など生の厳しい現実を語られ、その上小学、中学生を主とした英語教育の一環としてのコンテストにも関心を示されました。

＊　田中道博教志会会長から、今回は世情を反映して、教育現場からのスピーチが多く、生々しい現状から今後の在り方、取り組みに対する決意など、米国大統領のスピーチを交えての挨拶を頂きました。

＊　若手の東哲治さんからは保険業界から日常における事故時の対応等をＰＬ問題を含めた身近な教育問題の提起、対応を熱っぽく語って頂きました。



　盛り上がる会場の雰囲気の中で、支部長の次回のブラジル五輪には、日本のこいのぼりを持参し、応援ツアーを企画するとの提案で中締めとなり、次回の期待を胸に、散会となりました。



　ご出席の皆さん有難う御座いました。　仔細は校友会大阪支部　ＨＰでどうぞ。
尚　大阪支部役員は湯口支部長、猪原副支部長、三宅伸一会計監査、寺川智美書記、宇野美穂子顧問、植松副支部長の６名です。今後ともよろしくお願い致します。